

社 是

私たちは時流に先んじ、合理主義に基づき

優れた製品をもって顧客の信頼に応える

— 信頼の大豊 —

Taiho Means Reliability

With this as our motto.

We at Taiho Group respond to the trust that our customers have lodged in us, by supplying quality products in anticipation of future needs and based on rational solutions.

創業以来、自動車の「摩擦・摩耗」をテーマに、その基礎研究から応用にいる幅広い技術を蓄積し、「トライボロジー(摩擦工学)のスペシャリスト」として、発展してきました。モノづくりにこだわり、「創意と工夫」「絶えざる改善」「チームワーク」を柱として、魅力ある製品をご提供し、お客様の信頼にお応えします。



発行目的

「大豊工業レポート2016」は、当社の企業価値を高めるために、ステークホルダーの皆様と対話を促すことを目的として発行しています。また当レポートの内容は3つの項目を考慮して企画・発行しています。

- 1 会社の将来イメージの共有
- 2 CSR方針に関する各種取り組み
- 3 製品による環境貢献量の開示

対象範囲・期間

大豊工業株式会社の取り組みを中心に掲載範囲を決めています。国内グループ5社、海外グループ7社においては、環境活動の取り組みを事例として記載しています。また、経営パフォーマンス、環境パフォーマンスにおいては、国内、海外を含めた範囲を掲載しています。期間は2015年4月から2016年3月としています。

目次

社是・発行目的	1
TOP INTERVIEW	3
特集	
中期的な事業戦略	7
環境活動に関する中期的な取り組み	9
CSR活動のハイライト	11
事業概要	13
取り組みの報告	
地球環境のために	15
【コラム】海外グループの主な取り組み	20
コーポレート・ガバナンス	21
お客様とともに	22
従業員とともに	23
取引先とともに	24
社会、地域とともに	25
株主・投資家とともに	26
環境データ	27
財務データ	29

昨年からの変更点

- ・トップメッセージをインタビュー形式へ
- ・特集記事を3つの分野ごとに掲載
- ・各事業所の取り組み事例など詳細をWEB版で掲載
- ・親しみやすさ、読み易さに配慮して、重要な情報・取り組みを掲載
- ・表紙及び内面のデザイン

お問い合わせ先

CSR推進室 TEL:0565-28-2225(代) FAX:0565-28-2227

●公表媒体

本報告書は、当社ウェブサイト上でのweb版と冊子配付により公表しています。

大豊工業 環境

検索

●参照ガイドライン

- ・環境省「環境報告ガイドライン2012年版」
- ・GRI サステナビリティレポートガイドラインVer4.0
- ・IIRC IR統合報告フレームワーク

●免責事項

本報告書には将来見通しについての方策や計画が記載されています。これらは2016年5月時点での当社の予測に基づく内容であり、天災、経済動向、法規制動向、業界動向などのリスクや不確実性を含んでいます。そのため、計画などについては実績と異なる可能性がありますので、読者の皆様にはご承知おきくださいますようお願い申し上げます。

大豊グループ(連結)

大豊工業(株)
全工場 / 事務 / 技術

国内グループ

大豊精機(株)、日本ガスケツト(株)、大豊岐阜(株)
(株)ティーイーティー、(株)タイホウライフサービス

海外グループ

TCA、PTN、TCE、TCK、TCY、TCT、WBM